

お待たせしました!

2023年5月 香港オークション再始動

ニューアート・エストウエストニュース

NewArt Est-Ouest NEWS

2023年も
よろしくお願い申し上げます

寺田倉庫オークション盛況!

Bonded Gallery

下見会 新・保税倉庫で初開催

昨年以来のジュエリー 高級腕時計落札

11月

AUDEMARS PIGUET

RICHARD MILLE

ガレ、ドーム、ティファニー 3月7月11月結果レポート

アール・ヌーヴォーの競演

締切1月20日

3月東京

全ジャンル
募集中!

締切4月上旬

5月香港

出品作品募集中

寺田倉庫オークション、新たな挑戦が奏功す

落札総額 9 億 1,000 万円 落札率 95%

ニューアート・エストウエストの9月オークションは、寺田倉庫の新規保税倉庫「Bonded Gallery」を利用した開催となり、落札率95%、落札総額は約9億1,000万円を記録しました。トップロットは草間彌生の「INFINITY-NETS TOWPP」が約2億6,000万円、その他、海外からの保税作品、黄宇興（ファン・ユシン）が落札予想価格の4倍に迫る5,324万円で落札されました。奈良美智、藤田嗣治も落札予想価格の上値を超え、寺田倉庫でのオークションは盛況のうちに閉幕となりました。

新規保税ギャラリーで下見会初開催



海外のギャラリーが日本のアート市場への進出に消極的なのは、これまでの関税法では、国内オークション会場で海外から輸入したアート作品を展示・販売する際に、関税等の負担を考慮しなければならなかったのが大きな要因と見られています。これを解決するため、日本政府は2020年12月と21年1月に美術品を対象とする関税法基本通達改正を行い、保税地域でオークションなどの実施を可能とする規制緩和を実施しました。これにより、今後は高額な美術品の展示や取引が拡大する可能性が広がりました。ニューアート・エストウエストの9月セールでは、海外からオークションに出品される作品の下見会を天王洲の「TERRADA ART COMPLEX II」内に新たにオープンした常設型保税ギャラリースペースで実施しました。このスペースでは、関税等の支払いを留保した状態で閲覧・販売が可能であり、海外コレクターにとって作品を購入しやすき機会となります。今後、日本のアートマーケットが広く海外にも注目されることを予感させる新たな試みとなりました。



ベルナルド・ビュッフェ「サクレ・クール寺院」65×46.2cm 落札価格 2,057万円



藤田嗣治「女の顔」16×21cm 落札価格 1,936万円

日本初、江上越の作品出品

世界的に注目度の高い江上越の作品2点が日本のオークションに初めて出品されました。国内外から注目を集める若手アーティストの登場は、各国のコレクターから多くの問い合わせが寄せられました。6号のキャンバス作品「にじいろー22」はエスティメイト上値の2倍に迫る価格で落札、40号のキャンバス作品はエスティメイト上値の3倍に迫る約700万円で落札となりました。2022年は江上越をはじめ、多くの若手作家をフューチャーする1年でした。細川真希、倉田裕也、平子雄一、山口歴、矢入幸一などの作品も出品され、来年に繋がる良い成績を残しました。



江上越「にじいろー07」100×65cm 落札価格 701万円

落札額・落札率ともに高い近現代美術

2022年は5回のオークションが開催され、作品数は前年を上回り、落札総額は約24億円となりました。年度平均落札率は去年の83.6%から86.6%に上昇し、寺田倉庫でのコンテンポラリー&モダンアートオークションの95%が最も高いものとなりました。また、参加者数の増加が著しく、11月のセールでは3月と比べ、約1.5倍もの増加が見られました。また、オンラインビッド（ライブビッド）による売り上げと参加者数が急増。オンラインの入札数は全体の4割以上に達しました。2022年のオンライン新規登録者数は350名以上となり、特にコンテンポラリー&モダン部門において、ライブビッドの利用率の高さが目立ちます。同時にウェブサイトのアクセス数も前年度より増加し、新規訪問者は50%以上。新規利用者の流入は来年度も一層期待ができます。

強力な日本人コレクター

今年は日本のコレクターが存在感を示しました。2022年の落札総額の約8割が日本からの入札となり、高額作品の競り合いではどれも日本人コレクターの奮闘する姿が見受けられました。近年、日本人コレクターの活躍は世界から注目され、ARTNET NEWSの記事によると、サザビーズ、クリスティーズ、フィリップ



山口長男「展」18.3×24.3cm 落札価格 278万円

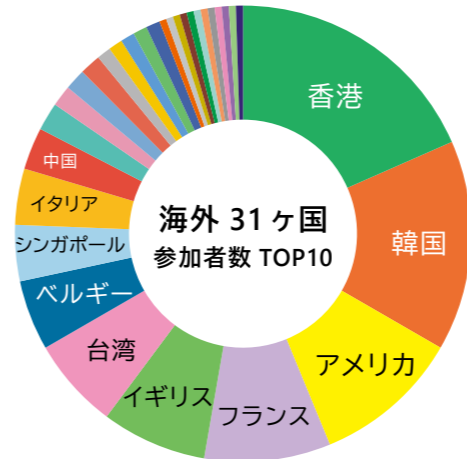


細川真希「シュレリアもも娘」20×20cm 落札価格 127万円

ス三大オークションハウスは、日本を拠点とする入札者とバイヤーの数が増加しているとの報告を出しています。フィリップスでは、日本からのオンライン含む落札者数がここ3年で33%増加し、問い合わせを含むオークション参加者は60%増加し、クリスティーズでは2020年から2021年にかけて、日本の落札者が14%増加しました。勢いを増す日本人コレクターは積極的に世界市場へ参入し、目の肥えた日本の顧客を多く有する弊社も、香港・シンガポールオークションに向け全力で臨みます。

海外顧客の飛躍的増加、五大陸から入札

一方で、海外からのビッドを多く持つのは弊社の強みです。従来の顧客層のみならず、欧米最大級のオンラインオークション、また中華圏最新のアートデータベースなど、多様な地域に向けた新たなオンラインプラットフォームと提携し、世界30カ国以上の参加者を惹きつけました。また、日本での出品歴が少なくとも、世界的には人気の作家作品の出品が功を奏しました。例として、11月セールではギリシアの作家アレコス・ファシアノスの作品を取り上げたことで、初めて地中海、南ヨーロッパ地域からの問い合わせや入札を集めました。



11位以降

オーストラリア・オランダ・スペイン・インドネシア・ブラジル
カナダ・南アフリカ・キプロス・ギリシャ・ドイツ・アルメニア
オーストリア・タイ・ジョージア・イスラエル・マレーシア
ポーランド・モナコ・ベトナム・チェコ・アイルランド

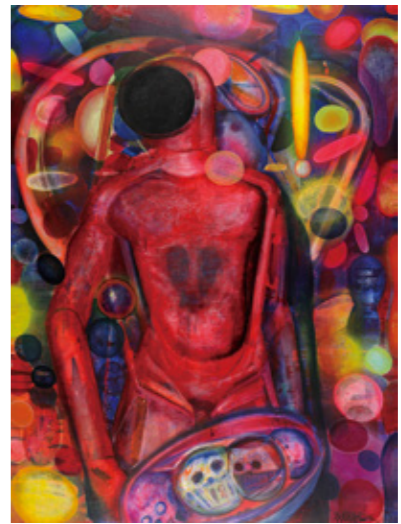
年間トップ20はアジア現代美術作家が独占

ジャンル別年間売上高が最も高いセールは5月と9月に開催をしたコンテンポラリー&モダンアートセールで、それぞれ約9億と7億の好成績を収めています。2022年高額落札作品トップ20で半数近くを占めるのは草間彌生。トップロットとなった草間彌生の「無限の網 TOWPP」は162×162cmで、近年これほど大型の草間作品が国内オークションで出品された例はありません。作品が公開されると同時に、非常に多くの問い合わせが集まり、当日は電話ビッドで参加したアジアと欧米のビッドが競り合い、約2億6,000万円で落札されました。香港の現代美術館「M+」では開館1周年を記念し、11月12日から2023年5月14日までアジア最大の回顧展「草間彌生：一九四五年至今(Yoyoi Kusama: 1945 to Now)」が開催しており、現代美術の女王の勢いは増すばかりです。

黄宇興（ファン・ユシン）は2021年羽田空港で行った保税オークションでも話題となった中国のアーティストです。まだ日本では珍しく、今年9月の出品では、中華系コレクターのみならず日本人コ

2022年 高額落札作品 TOP20 ※手数料込

| | | | |
|----|-----------------|--------------------|------------|
| 1 | 草間 彌生 | 無限の網 TOWPP | 2億 5,770万円 |
| 2 | 草間 彌生 | 開花 | 1億 1,270万円 |
| 3 | 草間 彌生 | 夕焼ブドウ | 9,878万円 |
| 4 | 奈良 美智 | Guitar Angel | 6,050万円 |
| 5 | 黄 宇興 | RED SHELL | 5,324万円 |
| - | 草間 彌生 | ぶどう | 5,324万円 |
| 7 | 草間 彌生 | 旅立ち | 4,356万円 |
| 8 | 草間 彌生 | NETS (HBC) | 3,872万円 |
| - | 草間 彌生 | 岸辺 | 3,872万円 |
| - | 李 禹煥 | From Point | 3,872万円 |
| 11 | 李 禹煥 | From Line No.78060 | 3,509万円 |
| 12 | 奈良 美智 | 無題 | 3,146万円 |
| 13 | 藤田 嗣治 | 帽子の少女 | 3,025万円 |
| 14 | 草間 彌生 | 落葉の季節 | 2,843万 5千円 |
| 15 | ベルナルド・ビュッフェ | サクレ・クール寺院 | 2,057万円 |
| 16 | 藤田 嗣治 | 女の顔 | 1,936万円 |
| 17 | 草間 彌生 | 死の直前 | 1,875万 5千円 |
| - | Backside works. | FLOWERS | 1,875万 5千円 |
| 19 | 小松 美羽 | 大気に現れるスピリットたちの気脈 | 1,815万円 |
| 20 | 奈良 美智 | 無題 | 1,754万 5千円 |



黄宇興「RED SHELL」200×150cm 落札価格 5,324万円

レクターからの熱い支持を受け年間2位を記録する好結果を残しました。2021年、黄宇興はクリスティーズ香港で6,400万香港ドル（約1億円）を超える売上高を記録し、中国美術市場における現代アーティストの売上高第3位となり、今後日本や香港での出品に期待がかかります。韓国の李禹煥も人気が高く、キャンバス作品は2022年に弊社でも2回出品され、順当に落札されました。

モダンアートは藤田嗣治、ビュッフェが堅調

モダンアートで最も注目された作家は藤田嗣治。9月セールで登場した2号の油彩「帽子の少女」は、エスティメイト下値の2倍を超え、3,025万円となりました。また、乳白色の肌と美しい黒い線が特徴的な1号の「女の顔」も上値を超えました。9月セールで5点出品された藤田の作品は、全てエスティメイトを大幅に超えて落札という好結果を記録しました。また、藤田同様にフランスで活躍した近代洋画家、荻須高德の作品も、11月オークションで国内のコレクターの競り合いにより落札されています。一方、海外作家では7月セールにて500万円からスタートしたベルナルド・ビュッフェの「サクレ・クール寺院」が2,057万円で欧米のビッドに落札。不安定な世界情勢が要因となり、作品の質と市場が安定しているモダンアートにコレクターや投資家の注目が集まり、来年も引き続き出品が望まれます。



MZ世代が主導する美術市場



Backside works. 「FLOWERS」
150 × 80 cm 落札価格 1,875 万 5 千円

世界のコレクター年齢層調査によると、現代アートを主とした高額美術品の購入者のうち、20代～40代の割合が67%を占める結果となっています。落札者が大きな財力を持つ資産家やベテランのコレクターに加え、若い世代が参入して活躍していることは新規顧客の裾野を広げる観点からは喜ばしい状況です。美術市場の新しい購買層である「MZ世代」（ミレニアル世代・Z世代）は美術品を投資と考え、アート投資のブームを起しました。変化する美術市場のニーズに合わせ、今年はニューアート・エストウエストでは新たな試みを実施しました。

■ 下見会 × 寺田倉庫 人気スポットの運用

9月セール開催地として初めて利用した寺田倉庫が位置する天王洲周辺は近年、原宿や代官山のように若い世代が集まる人気スポットです。周囲には若手作家の作品が展示された「WHAT CAFE」や、数多くの現代アートギャラリーが入居する「TERRADA ART COMPLEX」などがあり、ファッションブルなエリアとして、日常の中でアートを身近に感じ経験する事が出来るアートの街となっています。そこで行われた下見会では、偶然通りかかったアート好きなお客様が作品を鑑賞する光景が印象的でした。今年度、通常の五反田セールルームで開催された下見会と比較し、3.6倍以上となる来場者数を記録しました。

■ オークション × 参加型イベント

参加型イベントを通じ、コンテンポラリーアートに興味を持つ若い世代がオークションへの参加に大きく貢献しました。3月のオークションでは、現代アーティスト Backside works. と共同でチャリティーオークションを実施しました。イベント来場者が作品の余白などにステッカーを貼り、作品は完成していくという参加型アート作品がオークションに登場。国内外から多くの注目を浴び、会場とオンラインビッドはもちろん、電話回線がすべて埋まるほどの電話ビッド入札が集まるなど、盛況な競り合いとなりました。

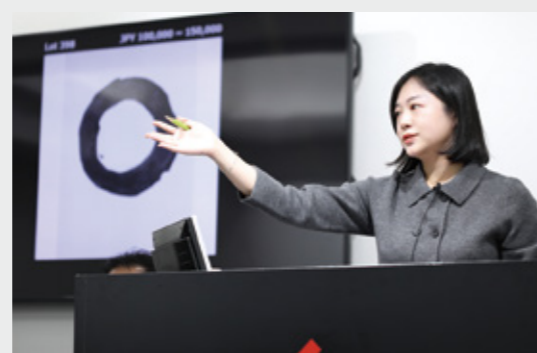
■ アーティスト × コラボ

ファッションブランドとアーティストがコラボレーションを行った製品を発売する傾向は、若い消費者の拡大を狙ったものです。マンガ、イラスト、フィギュアなどを好む若い世代を中心に人気のKYNE、Backside works. 花井祐介などが注目される一年でした。今年2回のオークションに登場し、いずれも高額落札となったKYNEの作品は世界的スポーツブランド、アディダスとのコラボ作品です。



KYNE 「STAN SMITH KYNE : AJ」
90 × 64 cm 落札価格 459 万 8 千円

現代的なKYNEのポートレートと伝統あるSTAN SMITHのスニーカーデザインが見事に融合したこの作品はアート界隈とファッション界隈両方から絶大な人気を得られました。オークションでの出品は大いに期待が集められ、この作品は2022年のコンテンポラリー部門の好調に寄与しました。



3月オークション 出品作品募集中

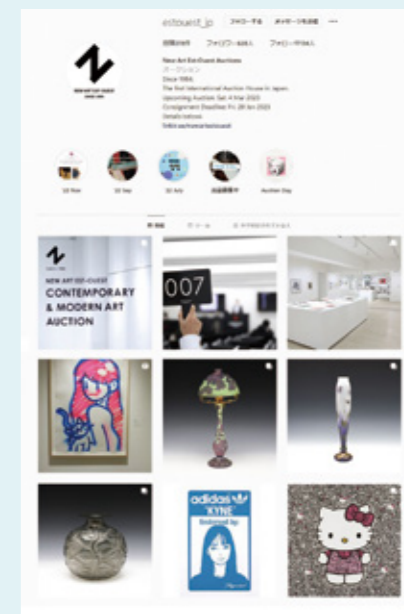
2023年最初のオークションは東京・五反田セールルームにて、オールジャンルで開催いたします。近現代美術は引き続き幅広い作品を募集いたします。ニューアート・エストウエストが持つノウハウと海外に広くユーザーのいるプラットフォームを通じ、お持ちの作品を世界中のコレクターに紹介致します。

オークション：3月4日 締切：1月20日

Social Media SNSの活用、メディア発信の新たな試み

2022年は「Instagram」運営、短い映像コンテンツに特化した「TikTok」アカウント開設、現在中華圏で最も影響力のある情報発信プラットフォーム「小红书」アカウントの開設など、グローバルで影響力の大きな発信を拡大させた一年となりました。アカウントをフォローするだけで新しい情報に繋がり、Instagramや小红书はチャット機能を通じ、1枚の作品写真で査定を依頼し問い合わせることが可能です。顧客との簡単かつ直接的なコミュニケーションおよび情報発信ができるプラットフォームを活性化させることで、新しい顧客も増えていくことが期待されます。

また、情報発信にとどまらず、映像や文章など、よりエンターテインメント性溢れる多彩なコンテンツの作成に力を入れ、投稿を通じてより多くのユーザーを楽しませることを重視しています。これら新たなコンテンツの拡張は、新たなオークション参加者の流入に寄与しており、2022年の入札者のうち、約30%がニューアート・エストウエストを初めて利用したということも、その結果であると想定されます。また、2022年の1年間で入札者の所在地が22カ国から31カ国まで、約40%拡大し、ニューアート・エストウエスト史上最も多くの地域からの顧客がオークションに参加されました。美術市場では今後、SNSと世界各国のプラットフォームがさらに重要な役割を担うことが予想されます。



ニューアート・エストウエスト Instagram ページ
@estouest.jp

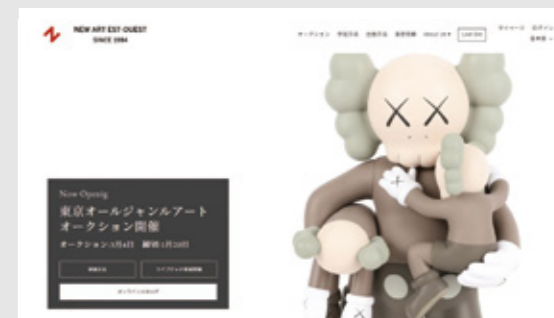
Coming Soon 2023年1月 WEB サイト全面リニューアル！

新機能搭載、より使いやすいサイトへ

2023年1月中旬、ニューアート・エストウエストでは、ウェブサイト进行全面リニューアルいたします。新サイトではカタログの「お気に入り」機能により、気になる作品を保存、後で入札をご検討いただくことが可能となります。また、「作家フォロー」機能により、好きな作家を登録すると、次回、同じ作家の作品が出品された際にはメールにてお知らせが届き、購入希望の作品、作家の出品情報を逃すことなく把握することができます。

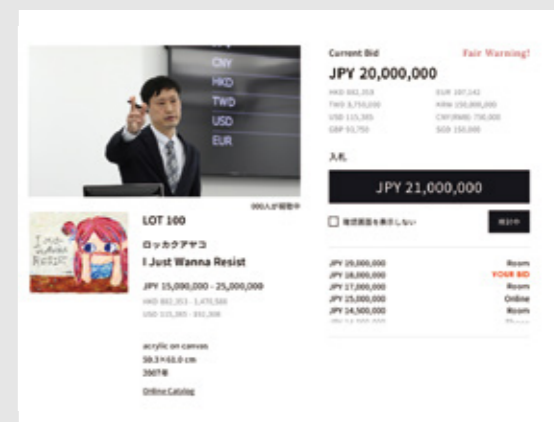
ライブビッドシステムもリニューアル

オンラインからオークションにご参加いただく「ライブビッド」システムも全面リニューアル。ご自身の入札価格がより分かりやすく、入札履歴が表示されるため、流れを確認しながらご参加いただくことができます。



旧サイトにてご登録のお客様へ

旧サイトにてログイン、ライブビッド機能をお使いのお客様には、新サイトにてパスワードの再発行をお願いいたします。ログイン画面の「パスワードを再発行する」をクリックしていただき、旧サイトにてご登録いただいたメールアドレスに送付されるURLからパスワードを更新していただくと、お客様情報が新サイトに引き継がれます。パスワードは旧サイトと同じものでも、新たなものでも設定が可能です。お手数をおかけしますが、新しいサイトでの更新手続きをお願いいたします。





アール・ヌーヴォー & アール・デコ、西洋装飾美術

質、量ともに豊かなコレクションが数多く出品

海外ビッター参入により高落札率を記録

2022年度の西洋装飾美術部門は3月、7月、11月と3回のセールを行い落札総額はエスティメイト下値合計約1億7,900万円に対して約60%伸びて2億8,500万円超、落札率は約90%となり成功を示すことが出来ました。

好調の要因として海外からのオンラインを利用した新規参加者が増加した事が挙げられます。従来のエストウエストのオンラインビッドに加え、今年11月には新たにヨーロッパを中心とする海外オンラインプラットフォームと提携する事で参加者を増やす試みが功を奏しました。プラットフォームを通してのライブビッドの新規登録者数は前回の7月セールより約1.8倍伸びる結果となりました。円安も追い風となりガレ、ドーム、ラリック、ル・ヴェールフランセ、ティファニースタジオ、マイセンなどに欧米からの問い合わせやビッドが相次ぎました。古くからオークションにご参加頂いている国内外のコレクターに加えて、それらの海外新規コレクターが参加した事で1年を通じて高い伸び率と落札率に結び付きました。

コロナウイルスの感染拡大から約3年が経ち、下見会も依然と変わらず既存コレクターを中心に賑わいを見せるようになりました。各々が華やかに飾られた好みの作品を手に取りじっくりと色合いやコンディションを確認する姿が多くみられたのが喜ばしく印象的でした。オンライン上ではmatterポートによる視覚プラットフォームを通して、バーチャル空間に下見会場を再現しています。これにより現地に足を運べない顧客も展示の雰囲気を感じることができるので利用者から良い反応を頂いています。

コレクターからはガレ、ドーム、ティファニースタジオの技巧を凝らした質の高い作品を求める声が多く、ミュージアムピースやそれらに次ぐ良品は高額で落札されている事が1年を通じた結果を見るとわかります。売上トップ5はガレのアーティストリック作品とティファニースタジオのランプが独占。続く6-10位も10位のラリックを除きすべてガレという結果となりました。今年はガレの技巧を凝らした初期の作品をはじめアール・ヌーヴォー、アール・デコの様々な優品やコレクションに恵まれました。それらにティーセットや陶板などの西洋陶磁器や古代イタリア時期の壺や北シリア土偶などの古代美術品、大理石やブロンズ彫刻、アンティーク家具やペルシャ絨毯など、多様な美術品が加わり、来年に繋がる良いオークションを開催する事が出来ました。

2022年 高額落札作品 TOP5

| | | | |
|---|------------|----------------|---------|
| 1 | ガレ | 花瓶「フランスの薔薇」 | 3,630万円 |
| 2 | ガレ | 牡丹文ランプ | 3,146万円 |
| 3 | ティファニースタジオ | カーテンポーターフロアランプ | 1,150万円 |
| 4 | ティファニースタジオ | 蜻蛉文テーブルランプ | 883万円 |
| - | ティファニースタジオ | 魚文テーブルランプ | 883万円 |
| 5 | ガレ | 桜草文テーブルランプ | 786万円 |



ガレ「牡丹文ランプ」h61.0 × φ 47.0 cm 落札価格 3,146万円

3月、ガレの牡丹文ランプ 3,146万円

2022年3月のセールでは、西洋装飾美術部門は出品総数127点、会場に新旧多くの愛好家を迎え、落札率90%、落札総額9,100万円超で成功をおさめました。ドームの愛らしい小品から始まり、順当に落札。続くガレもやはり手堅い結果です。ほとんど不落札のないまま、続く中盤のガレのアーティストリック作品は多くの参加者の目を引き、国内外問わず事前の問い合わせが多数寄せられました。このセールのトップロットは、ガレの「牡丹文ランプ」。光を灯すと燃え立つように咲き誇る牡丹の園が一面に広がる豪華絢爛な大型ランプは、落札予想価格1,300万円～1,800万円のところで、電話入札同士の白熱した競り合いの上、海外の愛好者によって3,146万円超で落札。ガレのランプの中で、2,000万円以上の価格で落札された記録は世界でも珍しく、会場は大きな拍手に包まれました。

ガレのアーティストリック作品もその波に乗り次々と高額落札となります。サリシユール技法を用いたガレの「アイリス文花瓶」は、落札予想価格下値の2.4倍である726万円超で落札。続いて、同じ技法の「六羽蝶文花瓶」は下値の2.9倍の435万円超で日本の愛好家の手に渡りました。ガレのアーティストリック作品は軒並み高額落札を記録し、本セール全体に彩りを添えました。残存数が極めて少なく、滅多にオークション市場に登場することのないラリックの「噴水」と名付けられたペアの壁灯は、オークションでは落札に至りませんでした。アフターセールで海外の愛好家



ラリック「花瓶『ソフォラ』」h25.2 × φ 27.2 cm
落札予想価格 20-30万円
落札価格 151万2,500円



ドーム「水仙文花瓶」h14.6 × φ 11.7 cm
落札価格 84万7千円



ミントン「ヴィーナスと天使文蓋付コンポート」
h18.1 × w20.9 × d9.2 cm (蓋を含む)
落札価格 33万8,800円

の手に渡ることとなりました。続くミューラー兄弟のジャポニスム文天吊灯は、類例が極めて少ない日本の風景をモチーフとした大型の天吊灯です。多くの注目を集め、最終的に145万円超で落札となり、落札予想価格下値2倍超えの結果となりました。オークション終盤、ティーセットやマイセンも順当に落札され、この日のオークションは幕を閉じました。

7月セール、名品「フランスの薔薇」も落札



ガレ「フランスの薔薇」h13.6 × φ 13.6 cm 落札価格 3,630万円

108点の出品からなる西洋装飾美術部門は、落札率は同年のスプリングセールよりも1.7パーセント高い約91.7%、落札総額9,266万円を記録するなど、変わらず好調な結果を収めることが出来ました。今回のセールでは、ガレ、ドームの逸品に多くの関心が寄せられました。その中のトップロットは、やはり「ローズ・ド・フランス（フランスの薔薇）」。本セールの表紙を飾った本作は、ガレ自らが命名し、ガレの創作物の中で最も重要な意味をもつ作品の一つあり、ガレの祖国に対する深い情熱と思慕の念を込めて制作したものです。ひととき目を引くこの名品は見事3,630万円超で落札となりました。

そして、ガレのアール・デコ期を代表するスフレ作品「象文花瓶」は、605万円超で落札、続くガレの初期作品「芥子文花瓶」は211万円超で落札となりました。その他、マルケトリ技法が用いられた花瓶も

高額落札が続きます。ガレの優品には確かな需要があることを裏付ける結果となりました。セールの成功を支えたのはガレではありません。ドームのアプリケーションが装飾された「ぶどう文花瓶」は、各国から繋がれた電話入札3本に加え、ライブビッド入札者が応戦。結果、落札予想価格40万円～60万円に対してなんと350万円超で落札。予想価格下値の約8.8倍という華々しい結果となりました。

セール後半のマイセンのフィギュリンや、各種ティーセットも良い結果となりました。中でも、マイセンを代表するアラビアンナイトを主題とするコーヒーセットは、事前問い合わせが殺到。落札予想価格70～120万円に加え成り行き品でしたが、最終的に181万円超で落札されました。また、ロイヤル ウースターとロイヤル コペンハーゲンのティーセットも同様に入札が多く集まり、最後は下値の約4倍と2.4倍の落札価格となりました。ミントンのヴィーナスと天使文蓋付コンポートは7万円～12万円の予想価格に対して、33万円超で落札、下値のほぼ5倍の結果となりました。



マイセン「アラビアンナイト」コーヒーセット 22点 落札価格 181万円

11月セール、落札額1億円超え

11月26、27日に開催された2日間の東京オールジャンルセール。ガレ・ドームの他、ラリック、ルソー、ル・ヴェール フランセ、そして陶磁器や家具等の装飾美術というバランスの良い作品構成で迎えた西洋装飾美術部門。セールの出品総数481点のうち約40%の194ロットを西洋装飾美術が占めており、その結果によってセール全体の雰囲気や評判を左右するといっても過言ではありません。下見会に加え、オークション会場にも多くの来場者を迎え、結果として、落札率88.7%、落札総額は1億円を超える成功を収めること



ドームとプラント「花文金枝花瓶」h44.4×φ 18.5 cm
落札価格 223 万円

稀な初期作品「桜草文テーブルランプ」は、その美しさと希少性から多くの注目が集まりました。結果、786万円で落札。植物学者であったガレならではの植物への深い見識と、鮮やかな色彩のコントラストが見事に融合した逸品です。

どのセールでも人気のあるラリックは今回も落札率 100%、安定した結果が続いています。特に花瓶「ソフォラ 赤」は、電話入札と会場の白熱した競り合いにより、落札予想価格下値に対して 6.5 倍伸び、151 万円落札、続く花瓶「スカラベ」は、落札予想価格に対して 2.2 倍伸びて 223 万円での落札となり、ラリックの人気がよくわかる結果となりました。ル・ヴェール フランセのヨーロッパからの人気には目を見張るものがあります。どの作品も競りが始まるや否や瞬間にパドルが上がり、その入札スピードと人気ぶりに会場からどよめきが起こる程でした。中でも「木文花瓶」は、海外のプラットフォームからの入札が殺到、7 万円～ 12 万円の落札予想価格に対して 66 万落札となりました。近年、ヨーロッパを中心とする海外プラットフォームを通してニューアート・エストウエストのオークションを知り、参加する方々が急増し

が出来ました。アール・ヌーヴォー部門は、ドームの小品からスタート。月光色ガラスが美しいガレの「ジャポニスム草花文香水瓶」は事前問い合わせが最も多く、下見会来場者も関心を多く寄せていました。ドームとプラントによる代表的なコラボレーション作品である「花文金枝花瓶」は、会場と電話入札が激しく競り合い、223 万円で落札。ガレのマルケトリ家具の代表作、「蜻蛉文テーブル」も人気が集まり、約 460 万円で落札となりました。そしてガレの桜草をモチーフにした極めて



ティファニースタジオ カーテンボーダーフロアランプ h197.5×φ 61.2 cm
落札価格 1,150 万円

ています。加えて円安の効果により、まさに今、海外から日本のオークションに熱視線が送られています。今回のセールのティファニースタジオのカーテンボーダーフロアランプは、海外のライブビッド参加者と会場参加者の白熱した競り合いにより、落札予想価格下値の約 2.3 倍となる 1,150 万円という高額で落札され、結果的に今回のセールの西洋装飾美術部門のトップロットとなりました。第 2 位もティファニースタジオの蜻蛉文テーブルランプで、883 万円海外の愛好家によって落札されました。今後も海外プラットフォームを継続して使用し、ニューアート・エストウエストと世界中のコレクターとの繋がりがより一層堅固にすることによって、更なる広がりが期待できます。

アール・ヌーヴォー & アール・デコ、西洋装飾美術作品を募集しております

オークション：3月4日 締切：1月20日

ニューアート・エストウエストは 1984 年の創業以来、一貫してアール・ヌーヴォー & デコ、そして西洋装飾美術の作品をオークションで取り扱っており、この分野の世界的な権威として、世界記録となる落札額を記録して参りました。海外プラットフォームの拡充に加え、円安の効果により、海外参加者が急増、お持ちの作品が高額落札となる可能性が十分にございます。査定は無料となりますので、お気軽にご相談ください。

エミール・ガレ、ドーム、ルネ・ラリック、ミューラー、マジョレル、ワルター、ルソー、ティファニースタジオ、シパリュス、P-A. デュマ、シュナイダー、ル・ヴェール フランセ、デコルシュモン、KPM ベルリン、ロイヤルヴィエナ、セーヴル、マイセン、ドレスデン、ロイヤルコペンハーゲン、オールドノリタケなどの西洋陶磁器、パカラ、サン・ルイなどのガラスウェア、大理石彫刻、ブロンズ彫刻、家具、シルバーカトラリー、テーブルウェア他、西洋アンティーク全般



ルネ・ラリック



エミール・ガレ



ドーム

1年ぶりの開催、ジュエリー&ウォッチ

11月のオークションでは、一年ぶりにダイヤモンドをはじめとする宝石類やブランドジュエリー、アンティークジュエリー、高級腕時計などが出品されました。ジュエリーはコロナ禍で環境が激変した影響により出品点数や落札率には課題が残ったものの、リシャール・ミルの高級腕時計が 4,356 万円で落札されオークションのトップロットになるなど、良質な作品、貴重な作品がコレクターに求められました。

非加熱宝石、ブランド品はおおむね堅調

下見会や事前問い合わせではデザイン性の高いジュエリーや歴史を感じるアンティークジュエリーが多くの方の目を惹きました。2.20 ct 非加熱モザンビーク産ビッドレッドルビーダイヤモンドプラチナリングが 110 万円落札、8.14 ct エメラルドダイヤモンドホワイトゴールドリングは 127 万円落札されるなど、質の高い非加熱のルビーや輝きの美しいエメラルドが好まれています。今では見ることのできない美しい細工や技術で繊細に作り上げられたアール・ヌーヴォー様式プリカジュール蜻蛉型ブローチは、その完成度の高さから海外の入札と会場のコレクターが競り合いました。スタート価格 30 万円から 115 万円の落札となり会場は大いに沸き立ちました。



アール・ヌーヴォー様式
プリカジュール 蜻蛉型ブローチ
落札価格 115 万円



8.14 ct エメラルド
ダイヤモンドホワイトゴールドリング
落札価格 127 万円

高級腕時計に注目が集まる

4,356 万円落札となったリシャール・ミル「レッドクォーツ RM 11-03 オートマティッククロノグラフ腕時計」をはじめ高級ブランドの入手困難な腕時計にコレクターや投資家からの注目が集まりました。海外で高額で取引されるオーデマ・ピゲのロイヤルオークパーペチュアルカレンダーピンクゴールド腕時計は 2,299 万円落札されました。日本刀をモチーフに 324 個のダイヤモンドが使用されたセイコーのクレドール「刀 GAKG027 ダイヤモンドゴールド腕時計」は 726 万円落札、同じくセイコーの「金閣寺」はアフターセールで落札となっています。世界的に株価が暴落したコロナ・ショック後に高まった現代アートやウイスキーなどへの投資熱は広がりを見せジュエリーや腕時計も投資対象として注目されています。定価よりもはるかに高額で落札されたりシャール・ミルの腕時計などは本数が限られ入手困難で



リシャール・ミル
レッドクォーツ RM 11-03
オートマティック クロノグラフ 腕時計
落札価格 4,356 万円



オーデマ・ピゲ
ロイヤル オーク パーペチュアルカレンダー
ピンクゴールド腕時計
落札価格 2,299 万円

ある事、今後さらに価値が上がる可能性が期待値となりコレクターが急増した事が要因として挙げられます。

市場を後押しする今後の好要因

現在、円安で世界のコレクターや投資家の視線が日本に注がれています。加えて世界情勢による経済の先行き不安により自国通貨に不安を持つ層が保険や投資のため一定の価値がある貴金属などに変わる動きが活発になってきました。それら海外からの購入者がコロナによる待機期間が無くなったためジュエリーなどを求めて来日しています。このような複数の要因が重なりジュエリー&ウォッチは今後の動向が最も期待されるジャンルとなっています。もともと日本の品質の良いジュエリー・宝飾品は新品・中古問わず、中国人をはじめとする海外勢から高い需要がありました。コロナ過で一旦需要が下がったものの上述の理由によりインバウンド需要が再び盛り上がりを見せています。

3月 東京オールジャンル・オークション

ジュエリー&ウォッチ募集中

ブルガリ、カルティエ、ヴァンクリーフ&アーペルなど安定した人気のブランドジュエリー、ダイヤモンド、エメラルド、スターサファイア・ルビー、翡翠、パール、珊瑚、純金製品など宝石・貴金属類、パテック・フィリップ、ランゲ、ブランパンなどの腕時計、エルメス、シャネル、ルイ・ヴィトンなどのブランドバックを広く募集しています。特に質の高いブルー、ピンク、イエローなどのカラーダイヤモンドやパテック・フィリップなどの高級腕時計を探しているコレクターが急増していますので、お持ちの方はご一報ください。



2023年5月 香港オークション 出品作品募集中

オークション：5月下旬 締切：4月上旬

2023年5月、3年半ぶりとなる香港オークションを開催いたします。開催ジャンルはコンテンポラリーアート、モダンアート。
2008年、日本のオークション会社として初めて香港に進出し、数多くのアジア圏、欧米圏のコレクターを顧客として参りました弊社には、香港でのオークション再開に大きな期待が寄せられています。日本からの出品に注目が集まるこの機会にぜひ、ご出品ください。過去約3年間直接会うことができなかった香港そして海外コレクターの方々と会うため、充実したオークションとなる予定です。



以下の作家作品を募集しています

草間彌生 山口長男 斎藤義重 吉原治良 白髪一雄 田中敦子 元永定正 松谷武判 堂本尚郎 今井俊満 菅井汲
山田正亮 平賀敬 オノサト・トシノブ 瑛九 襲嘔 李禹煥 菅木志雄 関根伸夫 高松次郎 中西夏之 村上友晴
宮脇愛子 河原温 桑山忠明 三木富雄 荒川修作 工藤哲巳 岡本太郎 杉本博司 森山大道 倉俣史朗 井上有一
奈良美智 村上隆 名和晃平 宮島達男 石田徹也 舟越桂 横尾忠則 会田誠 加藤泉 ロッククアヤコ タカノ綾 Mr.
青島千穂 大竹伸朗 五木田智央 塩田千春 小松美羽 山口歴 松山智一 井田幸昌 武田鉄平 KYNE 平子雄一
花井祐介 山本麻友香 など

アンディー・ウォーホル ゲルハルト・リヒター デイヴィッド・ホックニー キース・ヘリング ジャスパー・ジョーンズ ジュリアン・オピエ
トーマス・ルフ ロバート・メイプルソープ シンディ・シャーマン ジャン=ミシェル・バスキア バンクシー カウズ ダニエル・アーシャム
インベダー D*Face Mr.doodle 鄭相和 李世得 金煥基 文承根 朴栖甫 金昌烈 郭仁植 趙無極 朱德群 岳敏君
張曉剛 曾梵志 王廣義 蔡國強 艾未未 何翔宇 徐震 劉野 など

藤田嗣治 ベルナルド・ピュッフェ パブロ・ピカソ ジョルジュ・ブラック ジョアン・ミロ サルバドール・ダリ マルク・シャガール
ピエール=オーギュスト・ルノワール ジュール・パスキン エドガー・ドガ キース・ヴァン・ドンゲン ピエール・ボナール
アルベール・マルケ ジョルジュ・ルオー など

査定無料

買取いたします



LINE



出品方法



価格査定

無料の価格査定をご利用ください

株式会社ニューアート・エストウェストオークションズ

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-5-15 フリーダイヤル 0120-70-3722 tel 03-5791-3131 fax 03-5791-3133
www.est-ouest.co.jp e-mail : info@newartest.com 営業時間 月曜-金曜 : 9時30分-18時30分 (土日祝休)